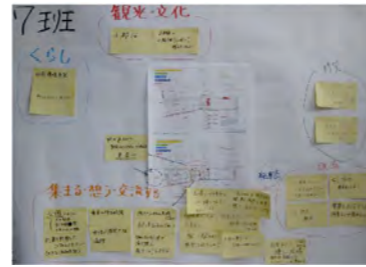


- 7班**
<観光・文化>
 ・在来線口の小郡桜をシンボルとして残してほしい
 ・SL見学デッキへ人を引き込めないか？
- <くらし>**
 ・WiFi環境充実
 ・ATMの設置(郵便局や山口銀行以外の銀行)
- <防災>**
 ・大雨情報や運行状況などを字幕で流す
 ・筆談者や手話の出来る人が必要

- <集まる・憩う・交流する>**
 ・公園のように(犬の散歩・タバコ休憩・下車した人の休憩)
 ・帰省者や帰宅者が寄っていただけるような場所
 ・広場とサテライトが一体となってイベントを！
 ・山口県産の地酒のBar
 ・店舗の集合体 (例：広島のお好み焼き村)
 ・お年寄りに優しい広場(団地の高齢化でマンションに人が集まっている)
 ・0番線の道路を挟んで北側の土地になが来るかが重要 (駅前広場のにぎわいが決まる)



- 8班**
<カフェ>
 ・鉄道ビューのカフェ (電車、SL、新幹線が見えるカフェ)
 ・オリジナリティのあるオープンカフェ
 ・SLをモチーフにしたカフェ
 ・どんな名前にするのか(街の素晴らしさを観光客の人に知ってもらい、残していくために)
- <運営管理>**
 ・誰が運営するのか
 ・運営できる人材が必要

- <広場>**
 ・親子で遊べる広場
 ・ステージがほしい
 ・フリーマーケット、物々交換
 ・いつも何かやっている広場
 ・県内各地でイベントができる広場
 ・散歩、ジョギングができる広場
- <その他>**
 ・集まるための交通手段は
 ・周辺市民が鉄道を使いたくなる魅力は何か

新山口ターミナルパーク整備事業スケジュール(案) 平成28年度の完成を目指しています。

年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
行事		☆ 国体			☆ 世界ジャズボリー	
自由通路・橋上駅舎	実施設計	仮設工事	橋上駅舎工事		ご線橋撤去・自由通路工事	
駅前広場整備	プロポーザル	駅前広場整備設計	基本設計(建築)	実施設計(建築)		駅前広場整備工事
	測量	詳細設計(土木)				

第3回ワークショップ感想カード (一部の方の感想を抜粋して載せています)

- ・とてもいいねに前回のまとめと計画案を示して頂いたので初参加でもわかりやすかったです。平面図が少し見づらかったようです。(I・S)
- ・今回はとても新しい感動を受けました。小郡に生まれ70年以上この街を視て来ました。この街で成長し社会の一員として頑張ってきました。昔からの地名"小郡"が消えました。(行政面では"山口市"に鉄道では"新山口駅"にと)そこで、この計画でせめて"小郡口"を復活、残して下さい!!自由通路は"山口市らしい自然で...、一直線で...行き来が可能で!!私の地区の子供達は通学に利用します。)(I・Y)
- ・より良い新山口駅を造るため、いろいろな意見が出て大変良い事でした。(M・T)
- ・具体的なイメージが出来つつあり、楽しさが増加。今までのWSの基本理念や意見がよくまとめられている。参加者の共有化が図れて、望ましいものになりつつある。テーブルリーダーありがとう(H・Y)
- ・今日提案された計画案は、これまでのWSの意見を丁寧に整理され、反映されていました。短い時間なので仕方ないのですが、建物の設計案のアイデアをもう少し説明されると良かったと思います。ハード計画と同時に運営についてのWSも必要に思います。(第6回に予定されています)その為に、建物のアイデアを説明されるとみんなで考える機会になるのではないのでしょうか。今日のWSもとても良かったです。ありがとうございました。(M・K)
- ・おいでませおごおり、おいでませやまぐち。これから、どう駅や広場が変わるのか何だかワクワクしています。今この町は何色?今日は参加させてもらって良かったです。情報センターでの公開プレゼンに参加し、今こうして少しずつ形になって...楽しみです。植木に水をやり、おごおり桜も育てたいです。水やりボランティアなどみんなでやりたいものです。(N・M)
- ・参加者の希望をととても大切に下さっていると感じました。水と緑が豊かなまち...大賛成です!!参加したら、未だ甘えた気持ち(あとよろしく)が少なからず有る事を感じ、恥ずかしく思いました。(F・K)

これまでの履歴や情報発信の場として、専用ホームページを立ち上げています <http://www.plants-associates.com/zero/>

第4回市民ワークショップのご案内
 市民利用機能を盛り込んだ計画案を提示し、その内容について話し合います。

2012年6月2日(土) 13:30~
 山口市小郡総合支所 1階 第1会議室

・4回目からの参加も大歓迎です。
 奮ってご参加ください!

新山口駅表口駅前広場整備

まちと駅をつなぐ「0番線」を考える
 市民ワークショップニュース No.3

発行：プランツアソシエイツ + 山口市ターミナルパーク整備部 編集協力：山口大学大学院内田研究室 2012.5.22

第3回WSで、設計者としての基本的考え方を説明しました!

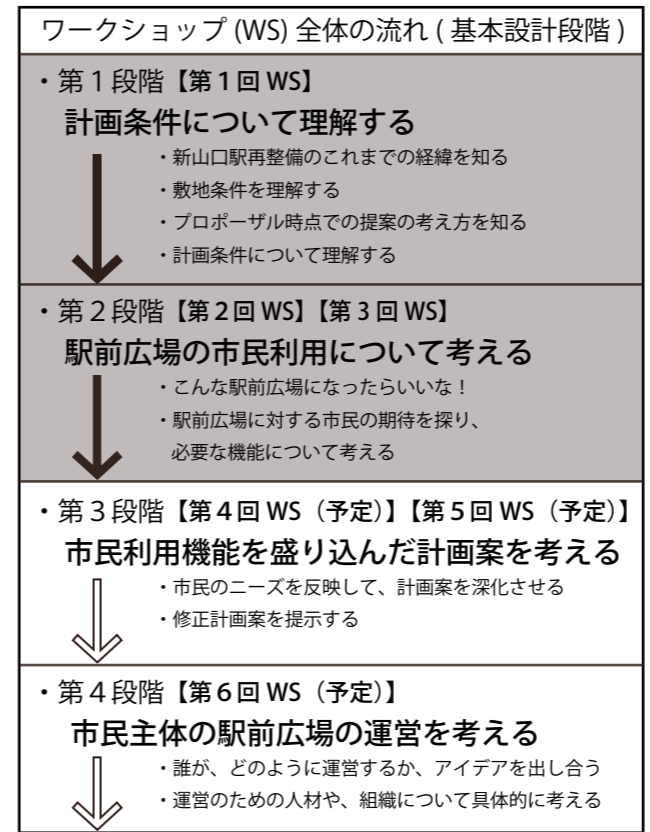
満開だった桜もすっかり葉桜に変わり、木々が一斉に芽吹く季節を迎えた4月14日に第3回ワークショップ(以下WS)を開催しました。今回も60名を超える多くの市民の皆さんに集まって頂きました。今回のWSでは、まず前回までのWSで出された意見や、WSに先立って行われたヒアリングでの意見を整理し、駅前広場で実現したい内容について説明しました。駅前広場に対する市民の思いが詰まった内容になっています。

続いて、その内容のひとつひとつの項目に対して、0番線(駅前広場)で実現できそうなこと、0番線もしくは他で実現できそうなこと、重点エリアを含む広域で実現の可能性を探ることに分けて設計者としての考え方を説明しました。その後、その説明を受けて各グループに分かれ、設計者の提案に対してじっくり話し合いました。提案が具体的になったことで、参加者の議論にも一層の熱気が漂ってきました。このニュースでは、今までのWSから見えてきたものと設計者の具体的な提案、それらを受けて各班で議論した内容をお伝えします。



第3回ワークショップ プログラム

- ◆ステップ1
はじめに
第2回ワークショップを振り返ります
- ◆ステップ2
第2回WSの成果を確認し、実現したい内容について整理します
「駅前広場でこんなことが出来たらいいな!」
「こんな場所があったらいいな!」
に関する第2回WSの成果を確認し、駅前広場で実現したい内容について、理念に関すること、および駅前広場に望まれる機能や場所について整理します
- ◆ステップ3
これまでのWSの内容や、ヒアリング、現実的な条件などを反映した設計者としての考え方を説明します
- ◆ステップ4
ステップ3の内容や考え方について意見や感想をグループで話し合います
- ◆ステップ5
ステップ4の議論を班ごとに発表してもらいます
その発表をもとに全体で駅前広場の整備の方向性について話し合います
設計者の提案に対する各班の意見をもとに、整備の方針について全体で話し合います
その話し合いを通じて整備の方針を共有します
- ◆ステップ6
感想カードに記入



◆ステップ2、ステップ3、ステップ4

ステップ2では、第2回WSで議論した「駅前広場にこんなことが出来たらいいな!」「こんな場所があったらいいな!」に関する参加者の声を整理し、駅前広場で実現したい内容について、理念に関することや駅前広場に望まれる機能や場所について確認しました。

ステップ3では、これまでのWSの内容やヒアリング、現実的な条件などを反映した設計者としての考え方を説明しました。ステップ4では、ステップ3の内容や考え方について意見や感想をグループで話し合いました。設計者による駅前広場の将来のビジョンを聴き、駅前広場を具体的にどのように良くしていくかについて議論を繰り返しながら、意見の掘り下げを行いました。

◆ステップ3 今までのWSの内容の整理と設計者による現時点での検討案

市民との協働

ワークショップから見えたもの



集まる・憩う・交流する・つなぐ・滞留する

- ・いこいの広場、若い人が集まる場
- ・お茶をする場、おしゃれなカフェ、ガーデンカフェ
- ・フリーマーケット、イベントスペース
- ・展示ホール
- ・2000人収容のコンサートホール
- ・多目的ホール、300人収容の多目的ホール
- ・会議、ミニテイングができるスペース、成果が展示できる場所
- ・電車の待ち時間に利用できる場所
- ・世代間をつなぐ場所
- ・溜まる場所、憩える空間
- ・七夕祭りの場、新しいお祭りをつくりたい

情報・観光・文化

- ・山口のすべてがわかる観光案内所
- ・土産物
- ・地元商品、県内ブランドのショップ、ミュージアムショップ
- ・インフォメーションの充実
- ・文化施設のインフォメーション (YCAMの公演展示紹介)
- ・情報、知識が得られる場所 (図書館の出先)
- ・情報センターを設置し、山口の観光拠点にする
- ・駅近の商店の情報、口コミ
- ・駅に行けば山口市の最新のことがわかる
- ・外都体験、体験型の場所!
- ・テレビ局、ラジオ局のサテライトスタジオ、情報発信が出来る場
- ・山口県7地域の観光情報をローテーションで!

くらし・市民活動

- ・子育てサポートセンター
- ・様々な教室や活動が行えるスタジオ (ガラス張り)
- ・地域の人の活動が見える場所 (お花、陶芸、ダンス、ワークショップ、まちづくり活動など)
- ・地域の人が発表出来る場所、展示するスペース
- ・コミュニティスペース
- ・駅のまわりの人、駅を利用する人 (通勤や通学)、NPO
- ・コンビニ、ドラッグストア、地元食材の販売
- ・駐車場の充実

その他

- ・アクティブエイジングの基地 (健康に老いるまち)
- ・老人施設、子育て施設
- ・医療センター
- ・「健康」テーマの施設

鉄道関係

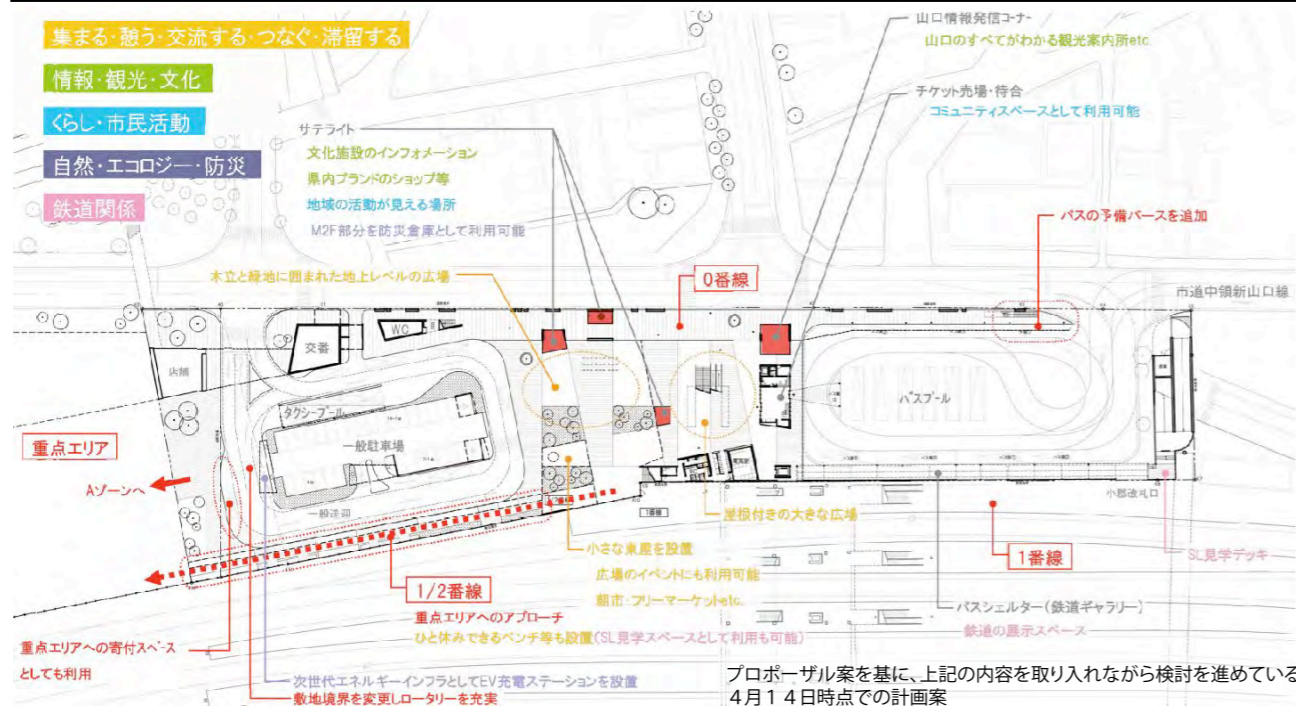
- ・SL、転車台を観光資源に
- ・鉄道の展示スペース、ギャラリー、鉄道模型展示、SL記念館
- ・SLと新幹線の融合
- ・駅まるごと博物館
- ・表口より小郡口のほうが良い

- ・駅利用者でない人も楽しめる空間
- ・屋根付きの大きな広場
- ・ひと休みするベンチ、タバコ吸う場所

自然・エコロジー・防災

- ・省エネルギー、E00、自然エネルギーの利用
- ・災害対応型の駅
- ・自然と人工が上手く融合された場所、緑豊かな空間
- ・街路樹は広葉樹を植えてもらいたい
- ・あらゆる活動の拠点となるような森
- ・自然素材 (県産木材など) を使った空間
- ・水辺のある憩いの広場
- ・木の種か記念樹を幼稚園に植樹させるイベント

ワークショップのこれまでの経緯や内容をテーマ別にまとめたパネル



プロポーザル案を基に、上記の内容を取り入れながら検討を進めている
4月14日時点での計画案

◆ステップ4 提案に対してグループに分かれて議論した内容

1班

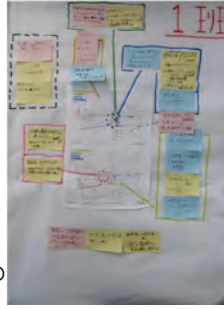
- <集まる・憩う・交流する・繋ぐ・滞留する>**
- ・目的がなくても立ち止まるしかけ (プチカフェやバスの待合でお茶が飲めるスペース、お土産センター、軽食)
 - ・1~3カ月でオーナーチェンジできるチャレンジショップ、参加者は公募する
 - ・一階通路に演奏や祭りができるオープンホールをつくる

- <くらし・市民活動>**
- ・障害のある方にやさしい施設にしてほしい
 - ・生活者の視点を取り入れてください
 - ・駅前と国道9号線間の道路をまず作ってください
 - ・授乳室・子供のスペースがほしい

<情報・観光・文化>

- ・観光資源として山口県の著者を集めたミニライブラリー
- ・読ませてやるよ! 的な図書館
- ・「小郡口」の名前を残してください

- <自然・エコロジー・防災>**
- ・0番線の西側に大きな池や山を作り、木を植える (新山口駅の特徴をはっきり見せる)
 - ・新幹線口の風の並木道に桜を植樹して花見名所にする
 - ・東津河川敷で電車、貨物と新幹線が見られるので駅との連動を考えてみては?



2班

- <広場に作ってほしいもの>**
- ・広場にも授乳とかオムツ替えとかを安心してできる多目的ルームがほしい
 - ・生涯学習拠点、放送大学のサテライトがほしい
 - ・小郡のスカイツリーなるものがほしい

<施設に関して>

- ・トイレの緊急ブザーを倒れても押せる位置にしてほしい (ボタンが高い位置にあることが多い)
- ・手洗いの蛇口が子供からしたら高い所にあるので、子供にも使いやすくしてほしい

<配置計画>

- ・現在の交番の位置から、自由通路と0番線の交差点に移してもらったほうが安心する
- ・身障者駐車場から駅のエレベーターまで遠い気がする

<鉄道のまち>

- ・電車や新幹線の廃車両を使って、広場・食堂・図書館・資料室がほしい。SL転車台を使って博物館にしてほしい
- ・自由通路の屋根や手すりを透明の素材にして電車がよく見えるようにしたい

<周辺環境>

- ・唐樋川をビオトープ化して自然教育や散歩道として使いたい

3班

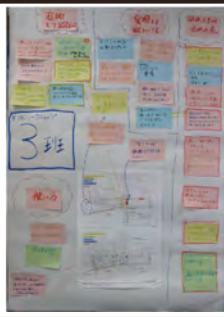
- <緑の計画について>**
- ・自然エネルギーを使う施設があるのが良いと思った
 - ・ヨーロッパのようなエコイメージを強く出せれば良いと思う
 - ・緑の軸 (南北) の計画が良い。スロースルーになっている
 - ・小郡が上手に使えば、可能性が広がる計画なのが良い
 - ・自由通路と一階を繋ぐエスカレーターがよい (バリアフリー)

<実現して欲しいこと>

- ・唐樋川の整備や水路を活用するアイデアを実現して欲しい
- ・小郡の地名、元駅名を残したい

<追加して欲しい点>

- ・緑のネットワーク (軸) を人が回遊できるように、北の道をはさんだ街路を二階部分でつなげてはどうか
- ・乗り換え通路の人も景色を楽しめるしかけが欲しい
- ・五感で感じ取れる、山口の情報 (アナログな情報発信)
- ・新幹線口のバス駐車場を表口に移し、送迎用の自動車の駐車スペースを広く取る



<使い方に関する意見>

- ・デッキの活用方法を色々考えられそう
- ・駅前広場の使い方が良く分からない。もっと利用方法が分かりやすい形にならないだろうか

4班

- <人と情報と活動が集まるまち>**
- ・森の音楽堂 (音楽やスポーツをきっかけに人々が集まる)
 - ・コミュニティバスを年配の方が利用しやすいよう駅に集約
 - ・おごおり桜の発信何十年後のために、育てて移植する
 - ・市民活力が育成されるための幼児教育施設

<水と緑が豊かなまち>

- ・草花 (クローバーやシロツメクサ) などを通りかかった人、長く滞在した人が緑に直にふれあえるところを
- ・唐樋川再生プロジェクトが楽しみ。自然があることが山口
- ・県産木材の玩具を中心とした遊びとゆとりコーナーを設ける
- ・植えるだけでなく、剪定や掃除など手入れをする必要もある

<ここが山口と実感できるまち>

- ・日本の歴史の木造建築の木材産地として誇りを持ち、山口県産材 100% の内装にする
- ・鉄道ギャラリープロジェクト。映画「長州ファイブ」で英国に蒸気機関車を学びに行った青年がいたと思う

<その他>

- ・駅にできること、できないことを考え、プランはまとめるべき
- ・スルーからステイ。人が集まってくるまちづくり
- ・照明計画でまちづくり。夜も安心・安全なまちにしたい
- ・親水公園には将来的に蛍の放流

5班

市民との協働

- <水と緑のネットワークについて>**
- ・基本的に大賛成!!!
 - ・しかし、管理するのが難しいのでは。樹木の管理の難しさを知ってほしい
 - ・川に魚がたくさんいるので、川を広げて池やビオトープを作ってみるのはどうか
 - ・「風の並木道」の照明が撤去され、暗くなっているのを改善してほしい
 - ・木の下に人の集まるテラスがほしい

<文化・交流>

- ・バザーのような市民が参加しやすい場がほしい
- ・山口の多様な文化を駅に「見える化」すれば交流促進できるのでは
- ・会議室、相談室の場所がなく、わからない
- ・山口県のミニチュア模型を設置し、山口の観光資源を見せたい

<その他>

- ・ミニ SL を通さないか (南北に広がるミニ SL)



6班

- <敷地外>**
- ・駅前に小郡桜をたくさん植える
 - ・ストリートファニチャーは、地元デザイナーや職人の手で
- <駅のコンセプト>**
- ・駅づくりから駅まちづくりへ「まちあい駅」「待ち愛」「街愛」
- <フリーな空間>**
- ・展示やイベントを行うスペースが欲しい
 - ・体験広場 (紙芝居、折り紙...) 小さなスペースから広がる!
- <鉄道のまち>**
- ・新幹線を降りて SL が見られるのは新山口駅だけ!
 - ・「鉄道ギャラリー」長さは十分あるが、幅が狭すぎる

<担い手>

- ・住民の無関心 → 自分たちが何とかしないと!

<唐樋川>

- ・唐樋川 (長通り幹線) の改修 (雨水路) (親水広場が調整池機能を持つ構造になれば。掘り下げ)

<世代間交流の場>

- ・子供から高齢者まで憩える場

<課題>

- ・身の丈にあった施設にする
- ・「光のデザイン」エネルギーと矛盾がある気がする (暖色系は効率が一般的に悪い) 期間限定、時間制限はどうか
- ・小郡ならではの土産 (SL 版のたい焼き、おやき、煎餅)